

第14回 生物科学セミナー

Faculty Seminar of Biological Sciences

日時: 2024年12月11日(水曜日) 17:00~18:30

会場: 理学部5号館 5-813室

『昆虫の多様な形はどのように生じてきたのか?』 How Did the Diverse Morphology of Insects Emerge?

講演者: 越川 滋行 Dr. KOSHIKAWA Shigeyuki
(地球環境科学研究所・生態遺伝学分野・教授)

昆虫は陸上の生態系において圧倒的な多様性を誇ります。それはさまざまな環境に適応した結果だと考えられていますが、それぞれの形がどのように制御されていて、その制御の仕方はどのように進化してきたのでしょうか? 私は昆虫を対象に、いわゆる進化発生生物学-発生様式の進化を扱う分野-の研究を行ってきました。学生時代はシロアリの兵隊カースト分化を、ポストドク時代からはショウジョウバエの翅の模様を主な題材にしています。最近では、研究室の学生たちと、眼が退化したゴミムシや、奇妙な寄生性昆虫ネジレバネの研究にも取り組んでいます。めくるめくる昆虫たちの世界をご紹介します。

Insects exhibit extraordinary diversity within terrestrial ecosystems, an aspect of their biology thought to result from their adaptations to various environments. But how are their diverse forms regulated, and how have these regulatory mechanisms evolved? My research focuses on evolutionary developmental biology using insects. During my student years, I studied caste differentiation in termite soldiers, and as a postdoctoral researcher, I focused on wing pattern formation in fruit flies. Recently, with my students, I have also been investigating beetles with degenerated eyes and the fascinating twisted-wing parasites. I look forward to introducing you to the captivating world of insects.

生物学で今、何が面白いのか? 研究室の先生は何を考えてサイエンスをやってきたのか、今何を面白い・知りたいと思っているのか? 日頃の講義では話し切れないことを聞けるセミナーを目指しています。生物科学に関心がある人は誰でも参加可能です。学生の皆さんも(学年は問いません)、もちろん大歓迎です。